

# 秋田市緑の基本計画の改定計画原案に関するアンケート調査結果

秋田市緑の基本計画の改定や緑の将来像実現に向けた施策展開の参考とするため、市民100人会を対象としたアンケート調査を実施した。

## 1 調査概要

調査期間：平成30年12月17日～平成31年1月16日

調査方法：郵送による無記名アンケート

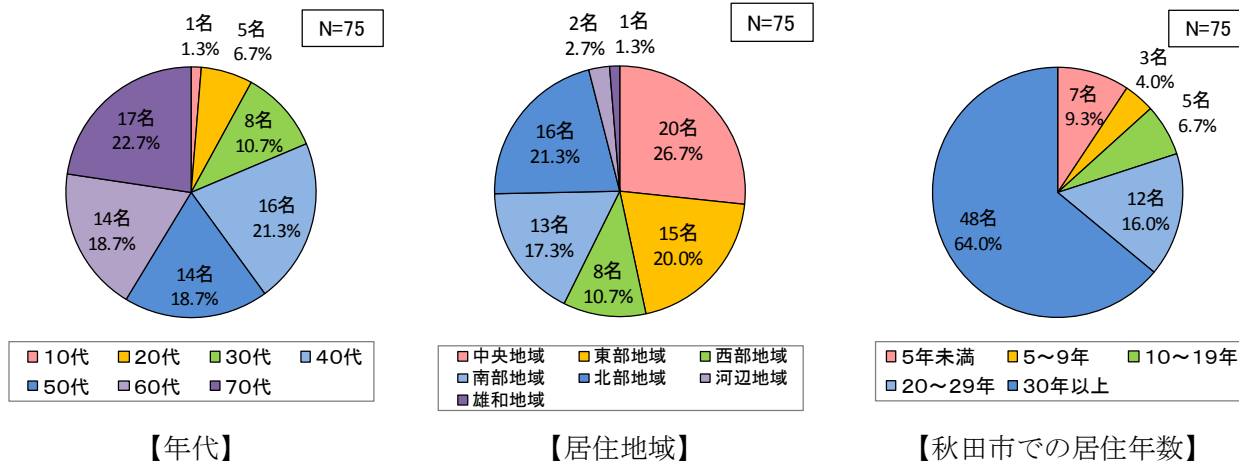
調査対象：市民100人会（107名）

回答率：70.1%（75名）

## 2 調査結果

### (1) 回答者の属性

➤ 回答者の属性は、以下のとおりである。（回答数75票：男性31票、女性44票）

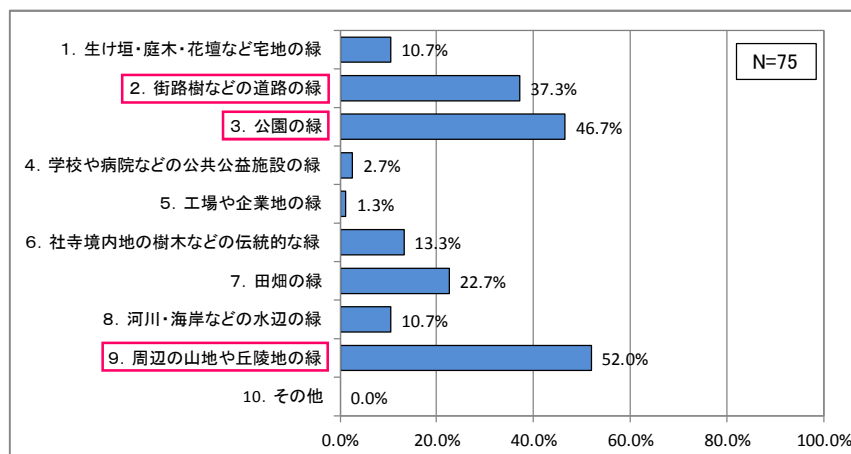


### (2) 秋田市における緑の印象と現状

問2 あなたは「緑」という言葉から第一印象としてどのような緑をイメージしますか？

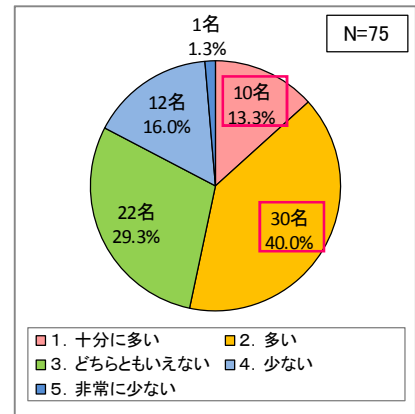
（2つに○）

- 「周辺の山地や丘陵地の緑」が52.0%と最も多く、次いで「公園の緑」、「街路樹などの道路の緑」がそれぞれ約30%以上となっている。
- 一方、「工場や企業地の緑」や「学校や病院などの公共公益施設の緑」と回答している方は5%未満となっている。



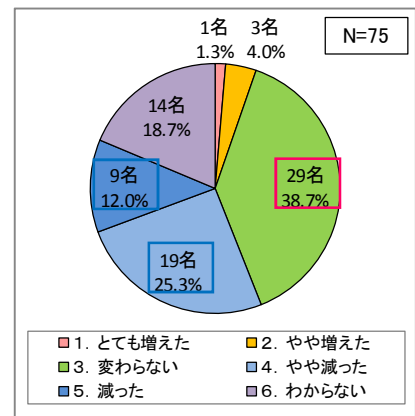
問3 秋田市の緑の量についてどう思いますか？（1つに○）

- 「多い」が40.0%、「十分に多い」が13.3%となっており、半数以上の方が多いと回答している。



問4 秋田市の緑は、10年前と比べて増えたと思いますか？（1つに○）

- 「変わらない」が38.7%と最も多い。
- 「やや減った」が25.3%、「減った」が12.0%となっており、合計37.3%の方が減ったと回答している。

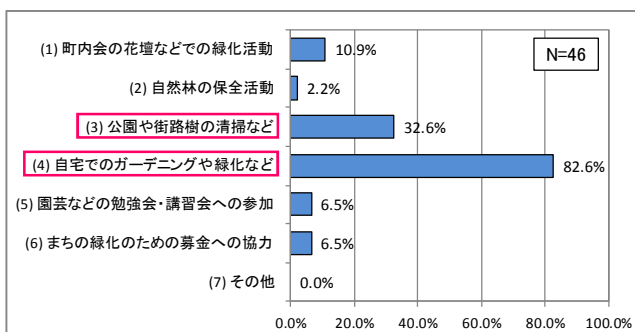


(3) 緑との関わりについて

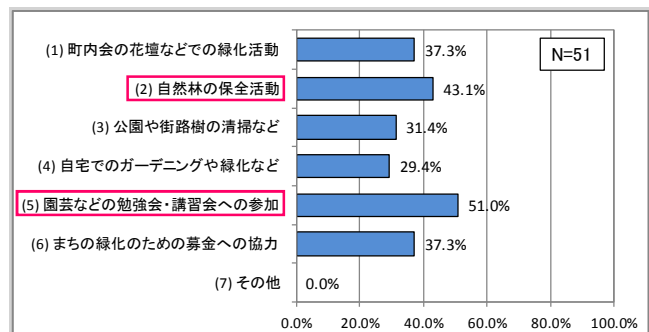
問5 あなたと緑の関わりとして、現在あなたが行っていることや今後やってみたいことはありますか？（複数回答可）

- 現在行っていることは、「自宅でのガーデニングや緑化など」が82.6%と最も多く、半数以上の方が回答している。次いで「公園や街路樹の清掃など」が32.6%となっている。
- 今後やってみたいこととしては、現在行っていることで10%未満であった「園芸などの勉強会・講習会への参加」が51.0%と最も多く、次いで「自然林の保全活動」が43.1%となっている。

【現在行っていること】

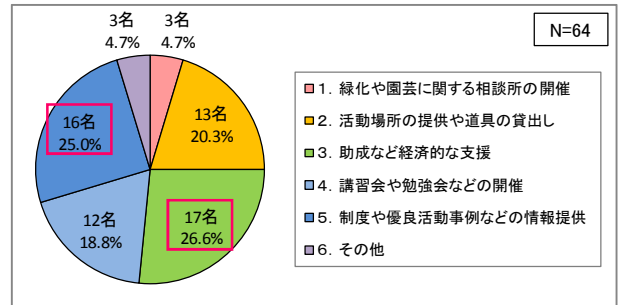


【今後やってみたいこと】



問6 あなたが緑と関わる上で、特に市に支援してほしいことは何ですか？（1つに○）

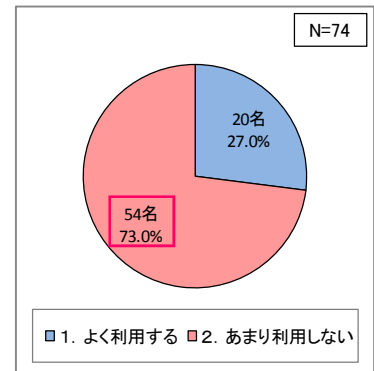
- 「助成など経済的な支援」が26.6%と最も多く、次いで「制度や優良活動事例などの情報提供」が25.0%、「活動場所の提供や道具の貸出し」が20.3%となっている。



(4) 公園との関わりについて

問7 あなたは公園を利用していますか？（1つに○）

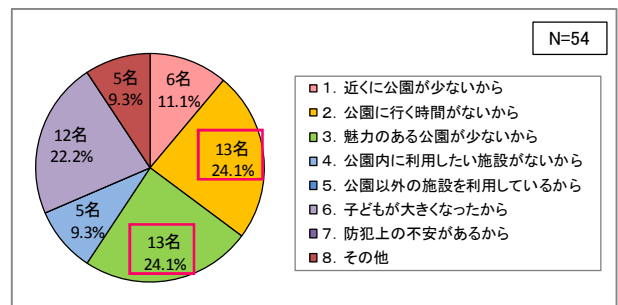
- 回答者の約4分の3が「あまり利用しない」と回答している。



問8 あなたが公園をあまり利用しない主な理由は何ですか？（2つに○）

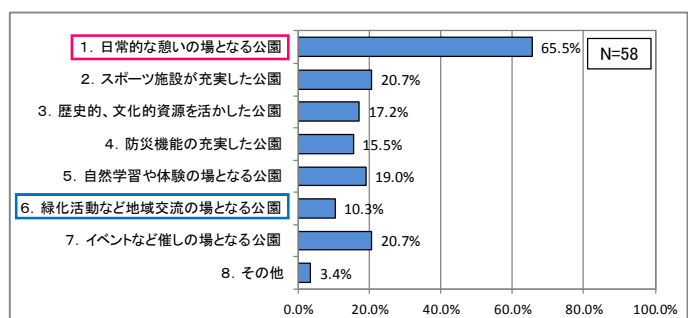
（問7で回答「あまり利用しない」を選択した場合、1つに○）

- 「公園に行く時間がないから」と「魅力のある公園が少ないから」が24.1%と最も多く、次いで「子どもが大きくなったから」が22.2%となっている。
- 一方、「公園以外の施設を利用しているから」や「防犯上の不安があるから」という回答は0票となっている。



問9 今後、どのような公園が増えていけばいいと思いますか？（2つに○）

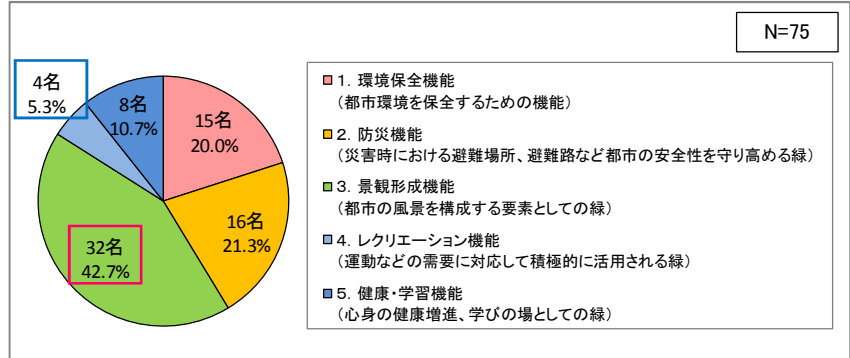
- 「日常的な憩いの場となる公園」が65.5%と最も多い。
- 一方、「緑化活動など地域交流の場となる公園」が10.3%と少ないものの、その他の回答に大きな差は見られない。



(5) 改定計画原案についての意見

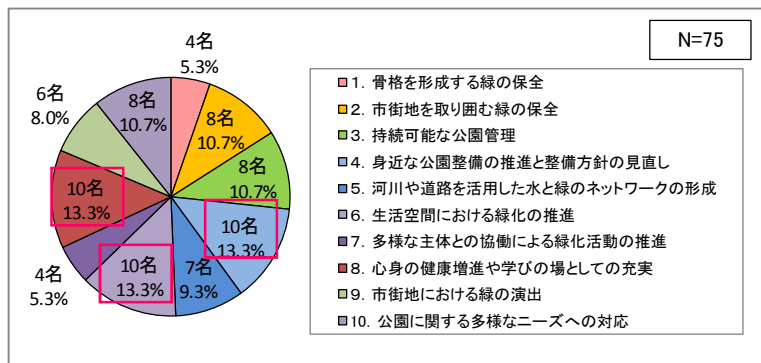
問 10 改定計画原案では、緑が持つ多様な機能をより活かすことで、都市の魅力を高めようとしています。緑の持つ機能のうち、最も期待するものはどれですか？（1つに○）

- 「景観形成機能」が最も多く42.7%となっている。
- 一方「レクリエーション機能」は5.3%と相対的に低くなっている。



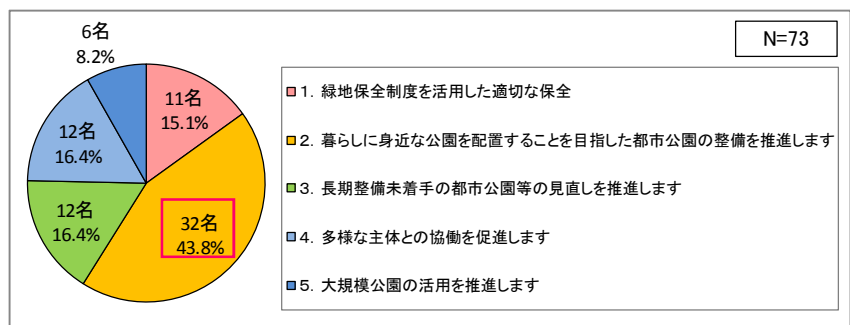
問 11 現況調査結果やこれまでの取組状況等から整理した計画課題のうち、あなたが最も改善に力を入れるべきと考えるものはどれですか？（1つに○）

- 「身近な公園整備の推進と整備方針の見直し」と「生活空間における緑化の推進」、「心身の健康増進や学びの場としての充実」が13.3%と最も多い。
- 一方、「骨格を形成する緑の保全」や「多様な主体との協働による緑化活動の推進」は約5%となっている。



問 12 緑の将来像の実現に向けて、基本理念に基づき設定している重点テーマのうち、より重点的に推進すべきと考えるテーマはどれですか？（1つに○）

- 「暮らしに身近な公園を配置することを目指した都市公園の整備を推進します」が43.8%と約半数の方が回答している。



問 13 その他、改定計画原案について、ご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

➤ 寄せられた意見を分類すると次のとおり。

「都市公園の整備」と「都市公園の活用によるにぎわいづくり」に関する意見が最も多い。

意見の分類	件数
(1) 目標年次	1
(2) 基本理念	4
(3) 緑の将来像	1
(4) 緑地保全制度を活用した適切な保全	1
(5) 樹林地の保全	2
(6) 都市公園の整備	5
(7) 水と緑のネットワークづくり	2
(8) 緑豊かな住宅地の創出	2
(9) 緑のパートナー育成	1
(10) 緑化に関わる広報、PR促進	1
(11) 学習・体験活動を通じた気づきの推進	2
(12) 県都秋田にふさわし“顔”づくりの推進	1
(13) 都市公園の活用によるにぎわいづくり	5
(14) 活用に向けた官民連携の推進	2
(15) 緑と親しめる場の創出	2
(16) 緑化重点地区	3
(17) 計画の進行管理	1
(18) その他	2
合 計	38

➤ 意見一覧

No.	意見等	分類
1	緑はCO2削減には不可欠なものと考え、長い目で計画が必要だと思う。簡単なものではなくて10年位の歳月が係ると思います。	目標年次
2	民間企業と行政が組んで街作りをすべき。作業的外注ではなく、アイデアの部分。こうしたら良いのに…あんなったら良いけど…は溢れているが、予算と人材の部分が合わずカタチにならないケースが沢山あると思う。若い世代がチャレンジ出来る街にして欲しい。	基本理念
3	少子高齢化の現在、官民連携して進める事が重要だと、行政全般に渡り実感している。私自身が現在出来る事は、町内会等の行事に参加する事により、それが秋田市の何かの役にたつことができるという事。行政がこのような考え実施していることに、一人一人が草の根的な行動をおこすことが重要な事のひとつと思う。	
4	(公社) 秋田県緑化推進委員会との協働事業の検討が必要かと思えます。人口減少などで、予算や担い手が少なくなっているなか、縦割りで行う事業だけではなく横断的な取組みが今後一層重要となってくると思えます。	
5	(市民からみた緑の) 評価が高いというが、全く実感が無い。周りに緑が自然にあふれているのと、整備しているのでは質が違うと思う。	
6	秋田は多岐亡羊。けっして県民性であってはいらないと思えます。近代化が進むにつれ森林が伐採され、川が汚れ、建物が建ち並ぶ昨今。豊かな緑、大きく素晴らしい自然を私達皆で守って行く事が大切だと思います。人口が増え、人間も自然の中に住む動物達も、穏やかに安心して住むことができる故郷秋田であってほしいと思えます。いつまでも魅力的な秋田が続いて行くことが強く望んでいます。	緑の将来像

No.	意見等	分類
7	緑地保全のために、大規模ソーラーパネルの規制強化を。	緑地保全制度を活用した適切な保全
8	緑化を進めることで、雑草や害虫及び害獣の増加が予想されるので、先を見据えたときに適切な除草ないし駆除の方法についての勉強会を開催することで、適当な環境保全且つ生態系保全を持続可能にできるのでは…と考えております。	樹林地の保全
9	緑の保全は山と川と海を考え、日本海の海岸線と松林を守る市民ボランティアの取組を提唱したい。 雄物川河口から向浜沿岸を歩いて感じることは、一部護岸工事と消波ブロック設置は行政に委ねるとして、流木や雑多な漂流物の整理と松林内枝草刈り払い海岸で焚火遊び等を含め晴天日大人の休日を楽しむ会はいかが。	
10	秋田市の市民1人あたりの都市公園面積が、全国平均の約2倍であるということを知った。今後は公園整備の推進を行って欲しい。	都市公園の整備
11	徒歩圏内に緑化された公園があれば良い。	
12	公園などの配置についても、もっと地域の方々が憩える所になるような公園になっていくことを望みます。	
13	緑化と同時に公園内のトイレ、AED付自販機、屋根付き休憩所、駐車場など長時間過ごすための設備を充実させて欲しい。	
14	少子化について、色々対策しているようですが、それも兼ねて公園を増やし充実した遊具や秋田らしい自然豊かなイメージを活かした公園を作って欲しいです。富山県はとても公園が多いです。参考にして頂きたいです。	
15	公園もそうですが、街路樹などの手入れが良くないと感じます。年老いた木もそのまま、近年の豪雨や豪雪、暴風に耐えられるのかという木もみうけられます。緑を増やせばいいというのではなく、植えたからにはしっかり安全に育てる事が大切だと思います。私は1年半くらい前に他県から秋田市に転入して来ましたが、以前住んでいた所の方が木や公園の手入れや、地域で緑を育てる活動が盛んだったように感じます。	水と緑のネットワークづくり
16	街路樹が枯死しても新しく植えることもなく放置されている。 生長の悪い街路樹がある。樹種が環境に合っていないのではないかと。 街路樹の剪定が強すぎていないか、もっと木を茂らして欲しい。 仙台は杜の都と言われているが、秋田にも特長が欲しい。	
17	猛暑時期における市街地での緑の活用等もぜひお考え頂きたいと思います。 また、その時の民間企業との協力（コラボ）もいかがかと思えます。	緑豊かな住宅地の創出
18	昭和55年に当地に住みました。その時寺内コミュニティーセンターで（市主催）植木の注文があり、何本か買い求め、それが今の緑の庭木となっています。家の前の畑もなくなり、新築の家が4軒出来ました。その家のまわりは、木々の緑は見当たりません。そういう若い人達に秋田の市民になって頂いたお祝いとして、2本でも木を差し上げたら緑が増えると思います。	
19	私の住んでいる所は、神社や公園が近くに4箇所ありボランティアで協力しながら清掃してやっていますのでどうか保っておりますが、町内や地域の人達がだんだん後期高齢者になり、協力できなくなり少ない人数で行っている現状です。60代に入っても現役で働いている方が普通ですので、なかなかボランティアで協力できる状態ではないのが現実です。	緑のパートナー育成
20	大きな事業計画達成には、身近な事の積み重ねも大事な要因です。この基本計画を市民に知らすべく運動も計画に取り組むことも必要ではないでしょうか。	緑化に関わる広報、PR促進
21	世代によって緑との関わり方は違ってくると思うので、いろんな方面、角度からの計画が必要かと思われます。秋田は自然＝緑があたりまえすぎている意識の改革が必要で、手をつけなければならないし、守らなければならないと思います。	学習・体験活動を通じた気づきの推進
22	河川を活用した水辺の観察ができるような公園の整備を。	

No.	意見等	分類
23	東京などでも増えているビルなどの屋上緑化や都市部の公園の設置などがあると良いかと思えます。	県都秋田にふさわしい“顔”づくりの推進
24	秋田市は車社会。「近所の公園」ではなくても良いので、まず第一に駐車場があって、芝生やベンチがある、気軽に誰でも休める公園があればいいと思う。 具体的なイメージはあるが、場所や経費などの問題は多いだろうと思う。 それでも、気持ちを休めるためや、待ち合わせに使えたり、ジョギングやファストフードのキッチンカーがあるような公園があれば利用したいと思う。 みどりや花が市民の心をあたたかくしてくれるような所が欲しい。	都市公園の活用によるにぎわいづくり
25	◎多様なニーズへの対応 あまり手を掛けないありのままの森の中に公園があり、そこで家族などが自然にふれあい数時間過ごせるところが欲しい。	
26	公園を生かしたイベント（音楽フェスなど）や「仙台駅周辺のような外貨を稼ぐ緑」が欲しい。	
27	公園に使いやすいトイレ、ベンチなどがあると子どもと長い時間遊べていいと思います。	
28	一つ森と千秋公園以外は、イベント等のアピール不足ではないか？盆踊りのほかには雪捨て場ぐらいにしかイメージがわからない。	
29	実際に公園活用を推進するとなれば、民間事業者や文化団体などと柔軟な枠組みづくりが必要になりますね。まずはモデルケースづくり等を目指して、ぜひ前向きに取り組まれて下さい。	活用に向けた官民連携の推進
30	今までにない都市公園づくりを目指すのであれば、市職員以外の専門家からアドバイスを得ると個性のある緑化ができると思えます。また、市民の散策も楽しめると思えます。	
31	難しいことはわかりませんが、秋田は代表的な木が杉ということもあり、風景として見ても重く暗いイメージがあるように感じます。生活空間の中で、映えるような明るい植物がバランス良くあると、他県から来た人にも良いイメージの植え付けにもなるのではないのでしょうか。	緑と親しめる場の創出
32	緑化は結構なことであるが、イチョウの様に悪臭の元となるものは植えないで欲しい。また桜の様に一過性、季節性のもはあまり感心しない。植える際には、よく考えて欲しい。	
33	緑化重点地区について、4箇所それぞれ特色ある緑化も考えられると思います。 ①秋田駅周辺～県都に相応しいモダンでハイセンスな緑化 ②土崎駅周辺～中世の武将安東氏がつくった町には神社やお寺も多いのでそれをいかした緑化 ③新屋駅周辺～秋田美大生のアイデアを取り入れた緑化 ④檜山・牛島地区～江戸時代から昭和までのふん囲気が点在しているのでそれを大事にした緑化	緑化重点地区
34	緑屋の場所をいこいの場にしては、どうでしょうか。	
35	緑化重点地区（新屋駅周辺地区）はイージスアショア問題も含まれると思います。市長さんには、どうかはっきり反対の立場をとっていただきたいと願っております。平和憲法を大切に近隣の国と仲良くすることも緑を守り、地球を守る一番大事なことと思えます。	
36	若い世代の人達には、大規模な公園の整備が必要であり、高齢の方々には、比較的近い距離にある身近な公園（緑）の整備が求められます。5年ごとに行う実施状況のトレースは市民に大々的に報告する方が良いと思います。	計画の進行管理
37	緑の計画対象を予算もあり人口も減少の中、大きな所で成功例を出し、次のステップとする。	その他
38	浜田森林総合公園は最終的に何に利用するつもりなのか。最終形はどのような姿になるのか知りたい。	